

令和 7年 4月15日

柏市議会議長 助川忠弘 様

会派名 みらい民主かしわ

代表者 岡田 智佳



政務活動費収支報告書

柏市議会政務活動費交付条例第13条第1項の規定により、令和6年度
政務活動費に係る収支報告書及び領収書等を提出します。

1 収 入

480,000 円

2 支 出

科 目	金 額 (円)	備 考
研 修 費	12,630	✓
調 査 旅 費	151,986	✓
資 料 購 入 費	19,486	✓
資 料 作 成 費		
広 報 費		
広 聴 費		
人 件 費		
事 務 所 費		
そ の 他 の 経 費	22,491	✓
合 計	206,593	✓

3 残 金

273,407 円



會計帳簿

6 年度

会派名 みらい民主かしわ

支出科目 研修費

[illegible]

支払事実申立書（会派用）

次の支払いについて、領収書等の要件を一部満たしていませんが、柏市政務活動費交付条例第13条第3項の規定により、支払事実には相違ないことを申し立てます。

1 支払年月日

2025年 2月 2日

2 支払金額

2,700円（1,350円×2個）

3 支払先

カフェ・ド・ジュアン

4 支払内容

高松市および泉佐野市への行政視察時の手土産

5 理由

①口座引落しのため、明細書で対応

②クレジット払いのため、明細書で対応

③レシートのため宛名・領収印が無い

④その他（領収書に品名、個数および宛名の表記がない）

令和 7年 2月 2日

会派名 みらい民主かしわ

代表者 岡田智佳

支払事実申立書（会派用）

次の支払いについて、領収書等の要件を一部満たしていませんが、柏市政務活動費交付条例第13条第3項の規定により、支払事実相違ないことを申し立てます。

1 支払年月日

2025年 2月21日

2 支払金額

①3,000円、②330円

3 支払先

①泉佐野市、②株式会社千葉銀行

4 支払内容

①泉佐野市視察代、②振込手数料

5 理由

①口座引落しのため、明細書で対応

②クレジット払いのため、明細書で対応

③レシートのため宛名・領収印が無い

④その他（領収証が発行されないため、振込明細書で対応）

令和 7年 2月21日

会派名 みらい民主かしわ

代表者 岡田智佳

會計帳簿

6 年度

会派名 みらい民主かしわ

支出科目 調査旅費

[illegible]

領収書

会派名 みらい民主かしわ

使途科目 調査旅費

領 収 書
(Receipt)

No.000072775 精-01 25/02/03 23:39
[チェックイン]

部屋番号 613

ご利用期間 2025/02/03~2025/02/04
ご利用日 2025/02/03

お名前

みらい民主かしわ 様

ご請求額 18,900円

上記金額を領収致しました

こちらは公的な領収書としてご利用頂けます。

R&Bホテル 新大阪北口

印紙税申告納	〒532-0003
付につき千種	大阪市淀川区宮原1-7-10
税務署承認済	TEL.06-6399-2828
	FAX.06-6399-1600

ワシントンホテル(株)
作成地:名古屋市千種区内山3-23-5
登録番号:T3180001042070
※記載の室料と消費税はすべて10%対象です。

◆ご利用明細◆

※ご宿泊料(1泊、3室)	18,900円
(10% 対象)	18,900円
(10% 消費税)	1,718円
ご請求額	18,900円

クレジット 18,900円

※は仕入税額控除対象
★は軽減税率対象

クレジットカードご利用明細(外ic)

カード会社:
ご利用日: 2025/02/03
会員番号:
有効期限: XX/XX
お支払方法: 一括払
承認番号: 0113933
伝票番号: 20188

AID:A0000000651010
J/Smart

カード会員名: NAGAYAMA/TOMOHI TO

ご利用金額 18,900円

R&Bホテル新大阪北口

大阪市淀川区宮原1-7-10
TEL.06-6399-2828
FAX.06-6399-1600

領 収

重なら

貼って

(タテ・三

視察用

旅費支払申立書（会派用）

旅費について、次のとおり支払ったので申し立てます。

- 1 支払年度 令和7年度分
- 2 支払金額 133,086 円
- 3 支払内容

期 日	行先	参 加 議 員 名	旅費の額(円)
R7・2・3	柏⇒高松 JR	鈴木清丞, 伊藤誠, 永山智仁	運賃 36,663 円 特急 20,700 円
R7・2・3 ～ 2・4	高松⇒熊取 JR		運賃 16,950 円 特急 9,540 円
R7・2・4	熊取駅前⇄泉 佐野市役所 南海バス		1,500 円
R7・2・4	熊取⇒柏 JR		運賃 30,903 円 特急 16,830 円
合 計			133,086 円

令和 7年 2月28日

会派名 みらみ民主かしわ

代表者 岡田智佳

旅 費 計 算 明 細 書

氏名	岡田智佳 他 3 名 鈴木清正 2	職務の級	議員	上級随行者 職務の級	J R 特急 料金区分	閑散期 通常期 繁忙期			
期間	令和7年2月3日 ~ 令和7年2月4日								
出張先 市町村名	香川県高松市 大阪府和泉佐野市	出張先 施設名等	高松丸亀町商店街振興組合(民間) 大阪府和泉佐野市						
宿泊地	R & B ホテル新大阪北口 (大阪市)								
月 日	発着・経由地	会社名	運賃 円	特急料金 円	旅行雑費 円	宿泊料 円	食卓料 円	その他	
2月3日	柏	J R	571	k m		6,300 15,000			
	↓								
	東京	J R		6,900 732.9	k m				
	↓								
	岡山	J R							
	↓								
	高松		11,650	71.8	k m				
	↓	徒歩			k m				
	高松丸亀町商店 街振興組合 (視察地)	徒歩							
	↓				k m				
高松	J R								
↓				71.8	k m				
岡山	J R			3,180					
↓			4,830	180.3	k m				
2月4日	新大阪 (宿泊地)	J R							
	↓								
	熊取		820	k m					
	↓	徒歩			k m				
	熊取駅前	南海バス							
	↓		250	k m					
泉佐野市役所前	徒歩								
↓				k m					
泉佐野市役所									

	(視察地)						
	↓	徒歩					
	泉佐野市役所前			k m			
	↓	南海バス					
	熊取駅前	250		k m			
	↓	徒歩					
	熊取			k m			
	↓	J R					
	新大阪	820		k m			
	↓	J R		5,610			
	東京	8,910		552.6 k m			
	↓	J R					
	柏	571		k m			
	↓						
				k m			
	↓						
				k m			
	↓						
				k m			
小計			28,672	15,690	0	6,300 15,000	0
備考						合計	50,662 59,362

注 急行・特急利用の場合は料金のほか乗車区間の営業k mを記載すること

視 察 報 告 書（会派用）

報 告 日 2025年 2月 28日

会 派 名 みらい民主かしわ 会派の代表者 岡田智佳

視察年月日	2025年 2月3日(月)～ 年 月 日()
視 察 先	香川県高松市 高松丸亀町商店街
視 察 目 的	まちづくり（特に駅前再開発・再整備や商店街の取り組み）についての見識を深めるため
相手方対応者	古川康造 高松丸亀町商店街振興組合理事長
視察議員名	鈴木清丞 伊藤誠 永山智仁
視 察 内 容 （文責：永山智仁）（確認：鈴木清丞、伊藤誠） 高松丸亀町商店街は、商店街の再生・活性化やまちの再開発における成功事例として全国的な注目を集めている。柏市も、旧そごう柏跡地の買取をはじめとした駅前再開発・再整備、商店街を巻き込んだまちづくりが今後大きな課題となる中で、高松丸亀町商店街を参考とし、長期的な展望を研究すべく視察を行った。 江戸時代から400年以上の歴史を持つ高松丸亀町商店街は、1990年前後のバブル期を境に活力を失い、いわゆるシャッター街化していた。再開発前には大きく4つの課題—細分化された土地利用、不合理な店舗配置、老朽化した建物、居住人口の減少—を抱えており、まずはそれぞれの地権者同士の利害関係をいかに調整するかが最初のハードルであった。 その課題の根本的解決に大きく寄与したのが、定期借地権を利用した商店街一体の再開発である。 土地の所有者は元々の地主としたまま、定期借地権（土地の利用権）を商店街の運営に関わるまちづくり会社がすべて一括してマネジメントを行うことで、イチから商店街、ひいてはまちをまるごとつくることができたとのことであった。土地の所有者（＝商店街の店主）がバブル期に抱えた債権の処理に苦慮する中で、土地を手放さずに、商店街全体をもう一度活性化させようという全体合意が	

視 察 内 容

取れたことで、部分的・散発的ではない再開発を実現することができた。もちろん様々な利害関係がある中でこうした事業を取りまとめた理事長のリーダーシップによるところもあるが、「定期借地権を利用した再開発」として大変有用な事例である。

土地に関する問題を解消したのちも、①身の丈にあった小規模な開発、②人の定住・集積による活性化をコンセプトとしたまちづくりを行っている。

①身の丈にあった小規模な開発：ゼネコンなどによる大規模な開発は一見してまちづくりのきれいな青写真が描かれているが、営利企業としてのビジネスである以上、総事業費が肥大化しやすいということを当初から想定していたとのことである。従来型の再開発は土地を購入・保有することが前提となるため、土地の購入費用によって事業費が膨らむ傾向にある。一方で、高松丸亀町商店街は前述の通り定期借地権を活用したことから、総事業費が従来の3分の1程度に抑えることが可能になった。

②人の定住・集積による活性化：商店街の再生というと多くが「買い物客」を取り戻そうとするが、高松丸亀町商店街の場合は、「居住者」を増やす生活者の目線でもまちづくりを行った。具体的には、商店街の周囲にマンションを建設（商店街としての景観を損なわないよう少し奥まった場所やアーケードを利用して部屋の中が覗かれないような工夫もあり）し、南北470mの商店街をA～G街区に分けた上で連鎖的な開発を現在も行っている。商店街の入口となるA街区にはセレクトショップゾーンとして一流ブランド店が立ち並び、クリスタルドームの広場では日々イベントが展開されているとのこと。今後はさらに、上層階を居住スペース、中層階を総合メディカルセンターとしたうえで、終末医療を自宅で過ごせるといったコンセプトで主に高齢者向けにマンションを供給する計画もある。

なおこうしたマンションも含めすべてが定期借地権のある土地の上に建設されているため、権利が終了する2065年までの利用と現状は見込まれている。2065年以降の運営をどのように考えているかの問いに対し、理事長からは「2065年の社会情勢など誰も予測できない。延長線上でまちづくりをしたいということであれば定期借地権を更新することも一つ、もう一度作り直そうということであれば壊して最初から始めればいい。それはその世代の人たちで決めることが一番よい」とのお話があった。

柏市でも旧そごう跡地の活用をはじめとする柏駅東口再開発、反対側でも西口北地区再整備などまちづくりについての議論が活発になっている。土地の所有に関する課題や、高松市の点在化した人口分布の集積に対する意識など柏市とは異なる背景はあるものの、まちづくりという点において、「集客ではなく定住」、

「身の丈に合った再開発」など参考にすべき点が多くあった。柏市にとって最適なまちづくりの方法、再開発・再整備はどういったものかについて、今後也会派で見識を深めていくこととしたい。



視 察 報 告 書（会派用）

報 告 日 2025年 2月28日

会 派 名 みらい民主かしわ 会派の代表者 岡田智佳

視察年月日	2025年 2月4日(火)～ 年 月 日()
視 察 先	大阪府泉佐野市
視 察 目 的	自治体新電力の先進事例を参考にし、柏市における同事業の可能性について見識を深めるため
相手方対応者	甲田裕武 一般財団法人泉佐野電力 事務局長 奥野秀樹 泉佐野市生活産業部環境衛生課 課長代理 林豊 泉佐野市生活産業部環境衛生課 環境エネルギー担当参事
視察議員名	鈴木清丞 伊藤誠 永山智仁
視 察 内 容	(文責：永山智仁) (確認：鈴木清丞、伊藤誠) 泉佐野市は、電力の自由化を背景に、再生可能エネルギーの地産地消、公共施設の電気料金の削減等を目的に一般財団法人泉佐野電力を設立（西日本では初となる）した。柏市でも自治体新電力の立ち上げが予定されている中、先進事例の研究を目的に視察を行った。 泉佐野市の自治体新電力は、群馬県中之条町の「一般財団法人中之条電力」をモデルとして設立した。柏市が「株式会社」での立ち上げを予定している一方、泉佐野市がなぜ「一般財団法人」という形態をとっているのかについては、①法律により、利益や余剰金、財産の分配ができないこと、②解散時の残余財産は国もしくは地方公共団体に寄付、③純資産額が2年連続で基本財産を下回る状態になった場合は解散などの特徴があるためとのことであつた。事務体制は、定年退職を迎えた元市職員を局長とし、次長1名、係員1名、パート3名の6名で運営をしている。退職職員を雇用していることについていわゆる天下りにあたるのではないかという指摘もあるそうだが、賃金は定年退職時より低廉に設定されており、かつ立ち上げにあたって市職員としてのノウハウも必要で会ったことから、そうした指摘はあたらないうことで理解を頂いているとの説明があつた。民間事業者から出資を受けていることもあり、そうした批判については十分に注意

視 察 内 容

をしながら運営をしていることが伺えた。

経営状況については、設立から順調な決算となっているが、電力市場の急変があった 2020 年度は 1780 万円の赤字を計上している。また、2022 年度は泉佐野市から市議会の議決を受けた上で、3200 万円の補助金を受けた実績もある。

電力事業を営む上で最も難しく、専門的な知見が必要な「電力の需給管理」については、民間事業者に定額で外部委託している。30 分ごとの需要を 24 時間前までに予測し電力取引所（(社) 日本卸電力取引所、JPEX）に電力を発注する必要があることから、AI 等も活用して業務を行っているとのことである。課題としては、需給管理を「定額」で委託していることから、計画した電力調達量と実際の需要に大きな乖離が発生した場合の損失はすべて泉佐野電力が被るというデメリット、さらに需給管理を委託されている会社も需給予測が合致した場合にインセンティブがないといったことが挙げられている。柏市の自治体新電力も同様に需給管理を委託する予定とのことだが、こうした泉佐野電力の課題を踏まえ、長期的な運用方法を検討する必要がある。

経営を安定させるためには、JPEX から仕入れる電力（価格が変動する）の割合を極力少なくし、自治体が自ら発電できる能力を高めることが重要な要素である。泉佐野市の場合、市内に存在する 3 つのため池を活用した水上太陽光発電設備を有し、2024 年度の太陽光電力調達比率は 50.7%となる見込みである。柏市の場合は、2 つのクリーンセンター（北部・南部）からの発電によって自家発電を行う計画だが、経営の安定化や電力の地産地消を推進していくために、自家発電能力を高めていくことも求められる。

一般事業者・家庭向けの低圧電力の供給については、公共施設向けの高圧電力と異なり、そもそもの供給量が低いこと、請求書発行の手間が多いことから、利益としてはそれほど多くないようである。泉佐野市の場合、一般財団法人という営利を追求しない団体だからこそ手掛けているということであったが、柏市の場合は株式会社で運営を予定し、出資した民間事業者への配当と利益の地域還元との兼ね合いもあることから、低圧電力の供給については早期の開始に向けて注視をしていく必要がある。

柏市の自治体新電力は、ポテンシャル調査や監査法人による投資適格性調査から、事業として正常に運営ができることが見込まれるという報告が出ている。一方で、泉佐野電力が抱える課題と同様に、①決算赤字となった場合の対応策（公費の投入か銀行からの借り入れを行うか）や、②電力の需給調整に関するインセンティブをどのように考えるか、さらには委託を前提とするのか、将来的には内製化するのかという点も考慮しなければならない。加えて③自家発電能力を高め、安定した電力供給と経営を持続させることに関しても、長期的計画を立てる必要があるのではないかと。



会計帳簿

6 年度

会派名 みらい民主かしわ

支出科目 資料購入費

[illegible]

領収書等の貼付票

会派名 みらい民主かしわ

No. 1

使途科目 資料購入費

領 収 証

みらい民主かしわ様 令和6年11月29日

★ 72000-

但 千葉の保育運動
上記正に領収いたしました 資 料 集

内 訳
税抜金額
消費税額等(%)
内 訳
税抜金額
消費税額等(%)

千葉県保育問題協議会
〒273-0005 船橋市幸町3丁目4-3
千葉保育センター内
TEL 0474-24-8102
登録番号

領 収 書 は

重ならないように

貼ってください

(タテ・ヨコ混在OK)

みらい民主かしわ 様

みらい民主かしわ 様

発行日: 2025年03月06日

領 収 書

下記の金額を確かにいただきました

(取扱先)

日本共産党千葉県東葛地区委員会

〒277-0052 柏市増尾台1-2-16

TEL 04-7176-3711

FAX 04-7176-3716

Eメール jcp-tokatsu@nifty.com



領収総額 11,700 円

8%対象 10,836円(税抜) 消費税 867 円

10%対象 0円(税抜) 消費税 0 円

日本共産党中央委員会 登録番号 T2700150120822

(明細)

品名	年月	数量	単価(税込)	金額(税込)	税率	備考
「しんぶん赤旗」日曜版	2024年 4月	1	930	930	8%	
「しんぶん赤旗」日曜版	2024年 5月	1	930	930	8%	
「しんぶん赤旗」日曜版	2024年 6月	1	930	930	8%	
「しんぶん赤旗」日曜版	2024年 7月	1	990	990	8%	
「しんぶん赤旗」日曜版	2024年 8月	1	990	990	8%	
「しんぶん赤旗」日曜版	2024年 9月	1	990	990	8%	
「しんぶん赤旗」日曜版	2024年10月	1	990	990	8%	
「しんぶん赤旗」日曜版	2024年11月	1	990	990	8%	
「しんぶん赤旗」日曜版	2024年12月	1	990	990	8%	
「しんぶん赤旗」日曜版	2025年 1月	1	990	990	8%	
「しんぶん赤旗」日曜版	2025年 2月	1	990	990	8%	
「しんぶん赤旗」日曜版	2025年 3月	1	990	990	8%	
			計	11,700		

お振込先

注文番号 249-1700958-6091031 の領収書
このページを印刷してご利用ください。

発行日: 2025年3月23日
注文日: 2025年3月17日
Amazon.co.jp 注文番号: 249-1700958-6091031
ご請求額: ¥ 5,786

様

2025年3月18日に発送済み

注文商品	価格
1 点 ベーシックサービス:「貯蓄ゼロでも不安ゼロ」の社会 (小学館新書 470), 井手 英策 販売: アマゾンジャパン合同会社	¥1,056
コンディション: 新品	
1 点 議員必携 第12次改訂新版, 全国町村議会議長会 販売: アマゾンジャパン合同会社	¥3,630
コンディション: 新品	
1 点 財政と民主主義 人間が信頼し合える社会へ (岩波新書 新赤版 2007), 神野 直彦 販売: アマゾンジャパン合同会社	¥1,100
コンディション: 新品	

お届け先住所:
柏市議会 みらい民主かしわ
277-8505
千葉県 柏市柏
5-10-1
柏市役所6階

配送方法:
通常配送

支払い情報

支払い方法:

JCB 下4桁

請求先住所:

永山智仁

千葉県 柏市

クレジットカードへの請求

商品の小計:	¥5,786
配送料・手数料:	¥460

注文合計:	¥6,246
割引:	-¥460

ご請求額:	¥5,786

JapanCreditBureau(下4けた): 2025年3月18日: ¥5,786

注文の状況を確認するには、注文内容をご覧ください。

利用規約 | プライバシー規約 ©1996-2020, Amazon.com, Inc. and its affiliates

トップへ戻る

日本語

日本

ヘルプ・サポート

支払事実申立書（会派用）

次の支払いについて、領収書等の要件を一部満たしていませんが、柏市政務活動費交付条例第13条第3項の規定により、支払事実には相違ないことを申し立てます。

1 支払年月日

2025年 3月17日

2 支払金額

5,786 円

3 支払先

Amazon.co.jp

4 支払内容

書籍3冊（ベーシックサービス「貯蓄ゼロでも不安ゼロ」の社会、議員必携 第12次改訂新版、財政と民主主義 人間が信頼し合える社会へ）

5 理由

①口座引落しのため、明細書で対応

②クレジット払いのため、明細書で対応

③レシートのため宛名・領収印が無い

④その他（インターネットで購入したため、宛名、領収印がない）

令和 7年 3月17日

会派名 みらい民主かしわ

代表者 岡田 智佳

會計帳簿

6 年度

会派名 みらい民主かしわ

支出科目 その他の経費

[illegible]

領収書等の貼付票

会派名 みらい民主かしわ

No. 1

使途科目 その他の経費

納入通知書(領収証書)

下記の窓口へ納付してください。
 柏市役所南支所
 柏市役所各出張所
 柏市役所サービスセンター
 柏千葉銀行
 柏千葉興業銀行
 柏京葉銀行
 柏りそな銀行
 柏三井住友銀行
 柏三菱UFJ銀行
 柏みずほ銀行
 柏第一生命銀行
 柏埼玉りそな銀行
 柏第一生命銀行
 柏東日本銀行
 柏東京スター銀行
 柏三井住友銀行
 柏手形信託銀行
 東京ベイ信用金庫
 水戸信用金庫
 中央労働金庫
 東京東京信用金庫
 銚子商工信用組合
 ちば東葛農業協同組合
 市川市農業協同組合
 (令和3年11月1日現在)

納入通知書(領収証書)		年度	会 計	款	項	目	節	課 名
		6	一般	22	10	10	01	2200 議会事務局
納入者	(住所)	種 類						金 額
	柏市柏5-10-1	020 インターネット使用料						十億 百万 千 円
	(氏名)							
	みらい民主かしわ様							¥22491
納期限	令和 年 月 日	合 計						¥22491
上記の金額を納付してください。		上記の金額を領収しました。						
令和 年 月 日								
柏市長 太田和美								



(納入者用) 01-0112-06 ①

領 収 書 は
 重ならないように
 貼ってください
 (タテ・ヨコ混在OK)